

令和7年度 福岡県立香椎高等学校
学校経営方針 [教育目標・重点目標・具体的目標]

1 教育目標

『自ら考え、主体的に行動し、たくましくしなやかに学び続ける
人材の育成・輩出を目指す』

- (1) 自主的に行動し、主体的に判断できる生徒を育成します。
- (2) 学習と行動を通じて自信を深め、新しい挑戦を続けることができる生徒を育成します。
- (3) 不易流行を重んじ、教師と生徒がともに学び続ける学校を目指します。

2 本年度の重点目標

- (1) 多様性を尊重し、寛容の精神と失敗を恐れず挑戦する気概をもった生徒の育成を通して、共生社会の創造に向けて適切に行動する力の習得を図ります。
- (2) 令和の日本型学校教育に基づく新たな学習指導と観点別学習評価の改善を通して、新しい時代が必要とされる学力の伸長を図ります。
- (3) 本校が目指す理念のもとで新たな学校行事像を確立し、常磐祭、体育祭を中心とした学校行事を再構築するとともに、協働的な学びの充実を通して総合的な人間力の育成を図ります。
- (4) 18歳成年制度を踏まえ、大人としての権利と責任の自覚を促すとともに、自立を支援する教育や自己実現を支援する教育の充実を図り、社会の一員として活躍する意識と力の育成を図ります。
- (5) 教職員が絶えず研鑽を積みながら、生徒一人一人に向き合う指導を充実させるとともに、効果的・系統的なキャリア教育を展開し、生徒の進路実現の強化を図ります。
- (6) 新校舎及び校内の設備充実を進め、地域やPTA、同窓会等と一層の連携・交流を通して、伝統を基盤とした新たな香椎高校像を確立する取組の充実を図ります。

3 具体的目標

- (1) 生徒及び保護者等との強固な信頼関係に立脚した組織的・継続的な教育活動の展開
- (2) 生徒一人一人の良さや特徴を互いに認めあい、気遣いに溢れた学校文化の醸成
- (3) 自己理解や他者理解の促進を目指した人権教育の推進、人権感覚の養成
- (4) 必要な情報を自ら収集し適切に行動する力を身に付けるための、情報教育の推進
- (5) 安心・安全な社会生活を送るために必要な、危機予測能力の育成
- (6) 新教育課程の検証と教科等横断的視点によるカリキュラム・マネジメントの推進
- (7) 教科科目の特性を踏まえた探究・表現活動の工夫とその評価の充実による学習意欲の向上
- (8) 一人一台端末の適切な管理及び効果的な学習環境を実現するための、授業研究・事例研究の促進
- (9) 特進課の新設に伴う特進クラスを取組充実及び進路実現支援体制の一層の充実
- (10) 希望進路や到達度に応じた講座の改善とICT活用による個別最適な学びと協働的な学びの深化
- (11) キャリア発達を支援するための探究活動やガイダンスなど進路関係行事の充実
- (12) 自ら規律を遵守する精神の徹底と伝統的な身だしなみ及び所作・動作の習得
- (13) 国や県の指針に基づき、部活動生を支援するための新たな指導体制の充実
- (14) FD科における地元企業等との連携を通じた探究活動の深化及び広報の充実
- (15) 生徒支援の理解及びティーチングからコーチングへの進化を促すための研修の充実